

対日理解へ農家民泊



餅つきを体験するASEAN諸国の学生

東南アジアの大学生 農村文化に触れる

【大田原・那珂川】日本国際協力センターが実施する対日理解促進交流プログラム「JENESYS2024」日本・東南アジア諸国連合(ASEAN)学生会議で来日中の東南アジア各国の大学生が16、18の3日間、両市町で農家民泊を体験し、日本の農村文化に触れた。

原川 大那

同プログラムは外務省が推進する国際交流事業で、ASEAN諸国との相互理解促進や友好関係強化などが狙い。今回は約100人の学生たちが、餅つきを体験する。このうち2人が、餅に込められた思いを語り、フィリピン出身のアラウ・ロギンさん(17)は「きねが重くてつづきが難しかった。あんこ餅がおいしかった」と話した。学生たちは3、4人ずつの班に分かれ、両市町の農家10軒に滞在した。同市簿の農家民泊施設「トミイ・オリブ」では餅つき体験も行った。同市南金丸の「見守り」の班に滞り、両市町の農家10軒に滞在した。同市簿の農家民泊施設「トミイ・オリブ」では餅つき体験も行った。

【那須烏山】市は本年度、市の特徴や魅力を分かりやすく表現した言葉「ブランディングメッセージ」の設定を進めている。メッセージを市への誇りや愛着心醸成のための旗印と捉え、市の情報発信やイメージ向上に向けて官民で考える。このほど、設定した第1回ワークショップが、市内でまちづくりなどに取り組む40代以上20人が市の魅力について出し合った。(富)

年度内に 那須烏山市

40代以下の若手 意見交換



市の魅力について意見を出し合う参加者

那須地域良食味米コン 「アーデル」最優秀(3年)

大表 原式

【大田原】那須地方農業振興協議会は17日、本町2丁目の那須郷庁舎で本年度「那須地域良食味米コンクール」表彰式を行い、3年連続の最優秀賞となった那須塩原市下大貫の農業法人「アーデルファーム」などに賞状を贈った。



【大田原】那須地方農業振興協議会は17日、本町2丁目の那須郷庁舎で本年度「那須地域良食味米コンクール」表彰式を行い、3年連続の最優秀賞となった那須塩原市下大貫の農業法人「アーデルファーム」などに賞状を贈った。

世界遺産 火災から守れ

日光 自衛消防隊が訓練



【日光】今月26日の「文部科学省」を前に山内17日、神職や警備員など文化財を守る。初め式には機動班の隊員ら18人が参加。同隊の副隊長で防火責任者の稲葉尚正権監督は「最近では米ロサンゼルスや山火事など火災に対する常日頃の備えが重要。こうした講習を積極的に受けたい」と話した。

五重塔前でされた放水訓練(日光東照宮提供) 訓示した。防火放水演習は五重塔付近で発生したと想定して実施。参加者が行き交う中、ホースなどを手にしながら手際よく連携し、放水など初期消火の手順を確認していた。(穴原功郎)

自信の風景写真 愛好家が45作品



【那須塩原】県北在住の写真愛好家による「みんなの風景写真展」が26日まで、南那須消防本部で開催された。26日まで、午前9時〜午後3時。同相談所0287-361220。

車両衝突事故を想定 災害対応能力や士気の向上を図る

南那須消防本部



【那須烏山】1年間の訓練の成果を確認し、災害対応能力や職員士気の向上を図る2024年度消防防活動消防長査問が17日、那須烏山消防署で行われた。訓練後、同組合副組合長の福島泰夫那珂川町長は「皆さんのきびきびした行動で、地域の安全安心が保たれたことを実感した。川俣町消防長は「本日、阪神・淡路大震災発生から30年、いつ大災害があっても迅速な対応ができるよう、訓練をしっかりと」と話した。(富井太啓)

生協は栃木県知事の認可を受け運営する生活者(栃木県民)のため

CO-OP 生活協同組合

外壁塗装

ローラー仕上げ 3回塗り

シリコン塗料よりさらに優れた塗料です。ターペン可溶1液ラジカル制御形。ハイブリット高耐候性塗料使用。

ニッペ **ファインパーフェクトトップ**

●ラジカル制御形 ●高耐久 ●低汚染 ●防藻・防かび

外壁塗装の施工価格 80㎡の場合 **364,000円**(税込)

(ローラー仕上げ3回塗り)(壁面積)